

気になる子どもの行動分析の仕方と具体的支援

TOMO ほうす主催

「子どもが教室を飛び出した！」あなたは、すぐ追いかけますか？

子どもの行動は必ず4つに分類できます。「要求」「逃避」「注意喚起」「自己刺激」。

この4つのどれか見極めるには、その行動の前に何があったか、その行動の後に先生は何をしたか、これを書き出してみると、4つのどれかが分かります。そうして初めて、対応策が見えてくるのです。

「行動分析」というと何やら難しそうですが、この方法を身につけると、自分で対応策を考えることができるようになります。6月2日、ぜひ、この方法をゲットし、実際の支援策をたくさん見つけて、子どもたちにお土産としてもって帰って下さいね。

【メニュー】

1. 行動ってなあに？
2. レッツ行動分析！練習編
3. 応用編—皆さんの持ち寄った事例を分析し支援策を考える。

講師：久武夕希子（特別支援教育士）

日時：平成30年6月2日（土）9:00～12:00

場所：こうち男女共同参画センター「ソーレ」3階

参加費：1,500円

申し込み方法

- ・募集人数：30名（先着順） 申込み〆切：5月30日（水）
- ・申し込み先：tomohouse2012@gmail.com（久武）宛てに、E-mailで

1 氏名 2 所属 3 ご自身のメールアドレス 4 すぐに連絡がつくご自身の電話番号
をご記入の上、お申し込みください。

主催：TOMO ほうす 「共に学び、共に育つ、明日（TOMORROW）に向かって！」を合言葉に
発達障害児やその家族およびその支援者を支援していきます。

